



本年もよろしくお願ひ致します 目



特別養護老人ホーム悠生園
園長室



特別養護老人ホーム悠生園
法人部・地域連携部



特別養護老人ホーム悠生園
2F



特別養護老人ホーム悠生園
3F



特別養護老人ホーム悠生園
4F



特別養護老人ホーム悠生園
ユニット



特別養護老人ホーム悠生園
看護部



特別養護老人ホーム悠生園
機能支援部



悠生園デイサービスセンター



悠生園デイサービスセンター
サテライトだんらん



中央デイサービスセンター



悠生園ケアプランセンター



大野城市中央地区
地域包括支援センター



大野城市東地区
地域包括支援センター



地域密着型トータルケアサービス

CONTENTS

- 年頭にあたって
- 悠生園改革について
- お知らせ
- お手軽レシピ・スタッフゆるゆるリレー



〒816-0906 福岡県大野城市中2丁目5番5号
TEL.092-504-1000 FAX.092-504-2192



詳しくは、弊社ホームページ
<http://www.yuseikai.jp/>
を御覧ください。



社会福祉法人 悠生会
理事長

永沼 泰

年頭にあたって 令和7年1月1日

明けましておめでとうございます。

この新しい年が、皆さまにとっても悠生会にとっても、良い一年となることを心から願っています。

ここ数年、安定的に繁栄を続けていたG7主要国の政治体制が大きく揺らぎ、なかなか決まらない民主主義の手法に比べて、強権主義の政治体制を持つ国が台頭し、従来の国際秩序が混乱する事例が頻発しています。

経済も社会も足元では活況を呈していますが、地球環境も世界情勢も、変化の気配に満ちており、この先どこで何が起こっても決して不思議ではない年明けとなりました。

「変化をしっかりと受け止め、ベクトルを合わせて課題解決を果たす力の結集」

これは経営基本方針のテーマとして、当会で毎年掲げている合言葉です。

そしてその「結集する力」として、「人の力」「商品の力」「組織の力」「財務の力」「よき法人市民の力」の5つの力を掲げ、それぞれの力ごとにその期の主要課題を取り上げて、全職員のベクトルを合わせ、変化に正面から向き合い、課題解決に挑戦していくことにしています。

進化論を著したダーウィンは、「最強のものが生き残るわけではない。変化できるものだけが生き残る。」と言う言葉を残しているそうです。

足元の喫緊の課題としては、私たちの社会が、「無縁社会」や「独居老人」の問題を言われてからもうずいぶん経ちました。今まさに、当会のソーシャルワークの最前線を受け持つ居宅系の各部門が、その困難事例の対応に日々忙殺されている状況です。介護・保育の視点のみならず、社会福祉のあらゆるアプローチを総動員して対応しないと、こぼれ落ちていく人を救えない現状にあると思います。

ご高齢の方の状態、家族のあり方、我が子に望む幼児教育や家庭外での安心できる預け先とその過ごし方、そして行政の制度の変革・方向性、地域社会の変容、また介護や保育に携わる職員の処遇改善や就業者の確保など、福祉事業に関わる様々な課題があります。

今年は、介護・保育の福祉分野に限っても、社会が内包する歪(ひずみ)が際立ってきて、制度化された社会政策の諸分野において、制度の<はざま>で対応に苦慮する事例が、頻発すると思われるます。

「皆様に支持されてこそ」

昨年の恒例の「悠生会秋祭り」には、ご利用者のご家族の皆様を始め、地域、ボランティア、行政関係の皆様など、カウントできただけで978名の方にご来場を賜りました。行き届かない面もあったかと存じますが、ここに改めて厚くお礼申しあげます。

当会は昨年、大野城市様の委託を受けて、「配食サービス」事業に乗り出しました。自力での食事準備(買い物、調理等)が困難な原則65歳以上の高齢者や障がい者の方に、年間365日お弁当(昼・夕食)を配達するものです。

事業的には毎日の「食」に関わるサービスだけに、決して欠配や誤配や遅配が許されない、時間義務を伴う業務です。

悠生会は、いまソーシャルワークの居宅系の分野として、ケアプランセンター事業や東、中央の各包括支援センターの受託事業を行っています。その中でさらに配食サービスに取り組むのは、ひとえに地域福祉へ関わるメッシュを細かくし、地域ニーズをすくい取っていきたく願う強い思いからです。

皆様のご支援、ご助力があつてこそ、当会の地域福祉の実践が成り立っています。このことを深く肝に銘じて、この一年、世の中の様々な変化に対応し、職員と共に励んでいきたいと決意を新たにいたしております。

どうか今後とも、皆様の厚いご支援、ご助力を賜りますよう、職員一同心からお願い申しあげます

以上

「**創意・愛情・工夫**」を合言葉に、常に進化を続ける悠生会！
 今回は、**特別養護老人ホーム悠生園の改革**をご紹介します

しつらえの改革

昨年おこなったお客様の身近にあった改革といえば、悠生園ユニットのしつらえ改革。さくら坂、すみれ台、ひまわり通り、それぞれのスタッフがコンセプトを考えて、ユニットを劇的に変化させました。以前は質素だった廊下やリビングルームも、リフォーム無しでインテリアを変えることによって、にぎやかであたたかな雰囲気となりました。8月にはご家族様と悠生園全職員を対象に「しつらえコンテスト」を開催し、皆様に3ユニットの見学をした後に投票をお願いしました。

悠生園ユニットに負けじと、悠生園でもしつらえ改革をはじめています。写真は3F →



3F

さくら



共有スペース部門 1位

お客様が青春時代を思い返すきっかけになればと昭和レトロな黒電話や、レコードを飾っています。

玄関部門 1位

和テイスト × 緑で、優しく落ち着いた空間。日本庭園のような癒し空間です。



すみれ

ひまわり



廊下部門 1位

元気で癒えるひまわりの花と、絵画に囲まれた芸術的な空間となりました。

ICT を使った改革

特別養護老人ホーム悠生園は、常にお客様の生活の質の向上を目指し、改革の実行をしています。改革は多岐にわたりますが、その内の一つに「**睡眠の質の向上**」があります。

良い眠りは免疫力の向上や、認知機能の維持をはじめ、転倒や事故リスクの軽減などお客様の健康を整えるためにも重要な項目といえます。

そこで悠生園は、2018年より導入していた「眠りスキャン」をより活用するための取り組みを始めました。

眠りスキャン講習の実施

まずは、パラマウントベッド株式会社 福岡支店様に来園いただき、「眠りスキャン」の使用方を改めてレクチャー受けました。

「眠りスキャン」は、お客様のベッドに設置し、睡眠状態やお体の状態を計測できる画期的なICT機器です。計測データをもとに、日中のケアを考え実行していくことにより、お客様の睡眠の質を向上していきます。

今回のレクチャーでは、基本的な使用方法の他、データの見方についても学びました。



↑ 眠りスキャン講習会の様子

～今後の展開～

今回の勉強会は「身体拘束抑制廃止委員会」のメンバーや、フロア長、リーダーを中心に延べ22名の受講をしています。今後は、すべての職員に情報を共有できるように、発表会を予定しております。



御礼感謝

「令和6年度悠生会秋祭り」へのご参加、誠にありがとうございました！

令和6年10月27日(日)に、特別養護老人ホーム悠生園にて、悠生会秋祭りを開催いたしました。総来場者数はなんと**978名**と、過去最高!! 悠生会秋祭りに関わっていただいた全ての方へ、感謝申し上げます。



お客様も、ご家族様も職員も、一緒に楽しんでいます！



ステージは、演奏やダンスで大盛り上がり！みかさの森保育園の園児たちは歌を歌いました！



Kidsコーナー



みかさの森保育園の園庭では、キッズコーナー！ご家族で楽しまれていました！



職員の素敵な2ショット！



会場は美味しい食べ物でお腹いっぱい！に！たくさんの方ににぎわいました！



最後は悠生会の新入職員と大野ジョー君・まどかちゃんと一緒にダンス！地域の子ともたちと記念写真も！



御礼感謝

顧客満足度調査へのご協力ありがとうございました！

令和6年11月より、悠生会(みかさの森保育園を除く)のご利用者様やご家族様へ配布を開始しました、「顧客満足度調査」のアンケートへのご協力をしていただき誠にありがとうございました。1月現在、集計中でございます。お客様の貴重なご意見をもとに、よりよい法人を目指します。集計結果や改善報告につきましては、文書・SNS・ホームページ等で発表いたします。



ご報告

「御笠川・牛頸川・平野川フェスタ 2024」に参加しました！

★とき：11月3日(日) 9:00~11:00
★ところ：御笠の森小学校スタート、大文字公園ゴール

悠生会の職員 33 名が参加しました。総参加者数 329 名(公式発表)でしたので、全体の 10% が悠生会でした。川沿いのゴミを袋いっぱいになるまで取りました！今後も地域への貢献活動を続けていきます！



8:30 悠生園に集合して出発！御笠の森小学校で開会式をして開始！



御笠川沿いにはたくさんのゴミがありました。タイヤまで…!?



check!! “悠生会・みかさの森保育園求人用のインスタ” を開設しました!

職員にスポットを当てた幅広い広報活動と、法人・職員の声をダイレクトに届ける！をモットーに、毎週投稿を頑張ります！ぜひご覧ください！右のQRコードよりどうぞ♪



お手軽レシピの紹介

≧ IT'S COOKING TIME! ≦

かぶのスープ煮

<材料(1人分)>

材料 (4人分)

- ・かぶ：4個 ・ウインナー：4本
- ・人参：1本 ・コショウ：少々
- ・玉ねぎ：1個 ・塩：小さじ1/2
- ・しめじ：1パック ・水：1L
- ・コンソメ(固形タイプ)：3個

作り方

- ① かぶは皮をむき4つ割りにする。(大きいものは6つ割り)。
- ② 人参は1cm幅のいちょう切り、玉ねぎは縦に切り4つ割りにする。
- ③ しめじは石付づきを切り、小さく裂く。
- ④ 鍋にかぶ・人参・玉ねぎ・しめじを入れ、水1Lとコンソメを入れ煮立ったら弱火にして10分煮る。
- ⑤ ④にウインナーを入れ5分煮る。最後に塩を入れる。
- ⑥ 盛り付ける。好んでコショウをふる。



管理栄養士
西岡さん

春の七草で知られる「すずな」もかぶの一種です。かぶは胃もたれや胸やけの解消に役立ちます。食べすぎによる不快感を覚える時には、生のかぶを薄切りしてサラダにしたり、酢の物にしたりして食べるとよいでしょう。

※市販のシチューの素やカレーの素を、トロミの付かない量、(2片位)入れると違った味が楽しめます!!

編集部が行く

スタッフゆるゆるリレー



スタッフをゆる〜く紹介します!

1. 名前 (ふりがな)

悠生園デイサービスセンター

石原 左之助 (いしはら・さのすけ)

2. 好きな食べ物

鮎の塩焼き

3. 理想の上司

坂本主任

4. この仕事について理由

高校の部活の顧問に

勧められたから。

5. 好きなもの(趣味)

野球、洋服

6. 好きな言葉

「太刀を損じれば
小刀を抜きなさい」



◀「趣味で草野球やってます!」と語る石原さん。ポジションは最速130km/hのまっすぐで押すタイプのピッチャー。小中高野球一筋だそうです!

利用者さんとのリハビリの場面です。▶理学療法士の石原さんは、「健康寿命を延ばして、家で長く生活してもらいたい」と熱い思いで仕事をしています!



ご連絡

特別養護老人ホーム悠生園の
家族会を開催いたします!

とき 令和7年3月頃を予定

ところ 特別養護老人ホーム悠生園
多間ホール

特別養護老人ホーム悠生園をご利用になれる

ご家族様を対象に行います。

日時が決まりましたら、文書やSNS等でお知らせいたします。

防犯対策イベントを
開催いたします!

とき 令和7年2月頃を予定

ところ 特別養護老人ホーム悠生園

春日警察署の方と、万一の場合に備えて実施いたします。一般の方もご見学が可能です。詳しい日時や詳細は、SNSやHP等でお知らせいたします。





MIKASA no MORI Nursery School Communication.

みかさの森保育園通信

HAPPY
NEW YEAR
2025

2025

vol.10

新年号



みかさの森保育園
の先生たち

就学に向けての みかさの森保育園の取り組み

フェイスブック

インスタグラム

Facebook と Instagram で
みかさの森保育園の最新情報
をお届け致します！



Facebook
はこちらから！



Instagram
はこちらから！



フォローお願いします！



MIKASA
no
MORI

みかさの森保育園

保育士さん募集中！

〒816-0906 福岡県大野城市2丁目5番地5号
TEL:092-504-1212 FAX:092-504-1133

ホームページアドレスはこちら
<https://mikasanomori.jp/>

- 園児募集について
- こども達の日常
- 園でのイベント情報
- 求人募集 ...etc



「幼児期」と「小学生」の違い

幼児期の特徴

- 幼児期は遊びを通して、生涯に渡る人格形成の基礎を培う重要なものです。
- 幼児期は遊びを通して、小学校以降の学習基盤となる芽生えを培う時期。
- 小学校においてはその芽生えを更に伸ばしていくことが必要。
- 保育園等の砂場で遊んでいる子どもたちは、ただ遊んでいるだけではありません。



小学生の特徴

- 小学校教育は、あらかじめ学ぶことが決まっており、それを自覚的に学ぶことをめざす「教科学習」です。
- 何を学ぶかは明白です。できたかできなかったかという観点で評価もわかりやすい。
- 義務教育は各個人の有する能力を伸ばしつつ社会においても自立的に生きる基礎を培います。
- 保育園等の砂場で遊んでいる子どもたちは、ただ遊んでいるだけではありません。



架け橋期とは

- 架け橋期（接続期）の教育の充実を図るためには、幼児教育施設、小学校、家庭、地域、幼保小の関係団体、各地域の教育委員会、保育担当部局など、子どもに関わる全ての関係者が立場を超えて連携・協働することが必要である。子どもの健やかな成長に不可欠である家庭や地域の教育力の向上へとつなげていくことが重要であるとされている。
- 架け橋期は幼保小という異なる施設類型や各学校にまたがる5歳児から小学校1年生までの2年間を称します。

学びや生活の基盤を作る幼児教育と小学校教育の接続について
～幼保小の共同による架け橋期の教育の充実～ より抜粋

具体的な取り組み

- ①字をかく姿勢
- ②お箸の持ち方
- ③給食の食べ方
- ④トイレの使い方
- ⑤整理整頓のしかた
(棚の片付け、引き出しの片付け)
- ⑥靴のはき方、しまい方
- ⑦傘のしまい方
- ⑧服のたたみ方

大野城市教育委員会発行

子どもの育ちと学びをつなぐ接続期カリキュラム～幼児教育と小学校教育の円滑な接続を目指して～ より、項目参照



あなたのセンスを光らせるとき
里山の名前を大募集!



**当選者賞品
金券1万円!!**

一度見ないと
はじまらない!?
ご見学もお待ち
しています

**みんな大好き! /
みかさの森保育園の
“里山のお名前”を大募集!**

応募資格

- ① 特別養護老人ホーム悠生園・ユニット利用のお客さま、ご家族さま
- ② みかさの森保育園在園中のお子さま、ご家族さま
- ③ 社会福祉法人悠生会 全職員

応募方法

各事業所に応募用紙と応募BOXを設置しています
ぜひ、ご応募ください

応募期間：2025年1月1日～1月31日

他にはない行事イベントの数！～みかさの森保育園の幼老共生とは～



入園式、誕生日会、夏祭り…。どこの保育園でも、先生たちが趣向を凝らした様々な行事イベントが、月に1、2回と開催されています。行事イベントを体験した子供たちは、おうちに帰ってお母さんお父さんに、にこにこしながらお話をしましょう。

行事イベントは、毎日の遊びとは違うことを体験できる特別な出来事です。

みかさの森保育園ではそんな特別な出来事が、他の保育園よりも数多く体験できます。

—— なぜなら、幼老共生保育をしているから。 ——



みかさの森保育園

夏祭り 年3回
誕生日会 月1回
発表会 年3～4回
音楽鑑賞 年1～2回 等など

※2回目以降は、特別養護老人ホームや、デイサービスの行事に参加



「あらー、よくきたねえ」とご挨拶。優しい手につつまれて、子どもたちもはにかみます。

🌸 幼老共生とは…

子どもと高齢者と一緒に過ごし、交流すること。世代間交流をすることで、子どもの社会性や共感力を育むことができます。

みかさの森保育園の子どもたちは、同じ法人の施設やデイサービスで行事イベントがある際にゲストと呼ばれ、高齢者と密な交流をしています。

これにより子どもたちは、**行事を体験する数や、人前で歌を発表する機会が増えました！**



ちいさな手に、おじいちゃんもとろけるような笑顔に。子どもたちは最初は緊張しますが、少しずつ打ち解けていきます。



この日は、子どもたちの手に絵の具をぬって、手形スタンプで遊んだ日。「どう？」「こしょばい！」と会話が生まれて、みんなにこにこ！



＼一緒に働く保育士募集中！！／

高齢者施設が併設され、里山や畑があるという他にはないような恵まれた環境の保育園です。詳しくはホームページを御覧ください。



直接エントリーでお祝い金あり！！

HPはこちらから

